

令和 5 年度経営発達支援事業 総合評価報告書

山之口町商工会 御中
(都城市内 6 商工会経営発達支援事業幹事商工会)

都城市内 6 商工会
経営発達支援事業評価委員会

委員長 中川 晴雄

経営発達支援事業の評価結果について、次のとおり報告します。

項 目		評価	コメント
1	地域の経済動向調査に関すること	C	「地域統計分析 RESAS」等の実施についても各商工会のホームページ上で継続公開と地域の行政データを利用して、地域の需要動向の検討を行ったことは評価できる。今後は調査報告書の策定に期待したい。 景気・地域経済動向調査報告が未実施。「地域統計分析 RESAS」は実施しており、「宮崎県景気動向調査」及び「6 商工会独自の地域経済動向調査」については、データを収集したものの調査結果報告書の策定に至らなかったため、C 評価とした。調査結果を外部委託するなどの方法が必要ではないか。
2	需要動向調査に関すること	C	需要動向セミナーを開催し、前年以上の参加人数と達成率を評価。今後は未達成項目の改善に期待します。 3 種の調査の提供事業者数がいずれも 0 者 「日経テレコム」「民間調査データ」「テストマーケティング」については、需要動向

			セミナーの開催で事業者へは情報提供できたものと判断した。
3	経営状況の分析に関すること	B	経営分析件数と経営分析セミナー開催の目標達成を評価。経営分析セミナー参加事業者数も前年実績を上回っており、ある程度は評価できる。 達成率の平均が93.7%となり、おおむね目標達成。 経営分析セミナーの参加者数は目標値を下回っているものの経営分析件数が131件と目標値100件を大きく上回っており、目標効果を達成していると判断した。
4	事業計画策定支援に関すること	A	事業計画策定支援に関しては、4項目とも目標達成しており、商工会の積極的な関与は大いに評価できる。 達成率がいずれも100%に達成し、目標達成。 全ての目標値を上回っており、小規模事業者の今後の方向性をしめすことに貢献している。
5	事業計画策定後の実施支援に関すること	B	物価高騰が続く中、積極的にフォローアップを行い、売上及び利益率が増加した事業者が半数以上いたことは評価できる。 フォローアップの効果が現れ、概ね目標達成。 フォローアップ実施や頻度については目標の2倍達成している。売上増加73%利益率3%増加も60%と貢献している。
6	新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	C	計画時の展示会への出展はなかったが、他の展示会への出展支援をおこない実績につながったことを評価。 計画時の展示会への出展がなかった点。 コロナ禍の影響で、各種展示会が開催されない状況であったり、SNS・ECサイト・

			ネットショップ等の項目が新規のみの目標設定には無理があると思われる。
7	事業の評価および見直しをするための仕組みに関すること	A	事業評価を書面にて実施し、評価結果をホームページにて公表した点。 事業評価委員から事業評価を得て HP で公開。 事業評価委員会の開催、各商工会の理事会での報告、各商工会のホームページでの公表を評価
8	経営指導員等の資質向上に関すること	B	「経営支援会議」以外にも、宮崎県商工会連合会や関連団体が実施する各種研修会に参加し、支援能力向上に努めたことを評価。 今後も各職員がスキル向上を目指した点を評価。 県商工会連合会が実施する各種研修課参加 各種セミナーへの参加。経営支援ノウハウ情報交換研修会の開催等を評価。
9	他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	B	6 商工会や都城市、都城商工会議所で構成される研修会やセミナー、協議会に参加し、スキル向上を目指した点を評価。 都城圏域事業承継ネットワークの研修会参加。 都城市、都城商工会議所、事業承継・引継ぎ支援センターや各種協議会に参画している。
10	地域経済活性化に資する取組	B	各商工会にて地域振興や都城市が実施するプレミアム商品券事業の加盟店募集や換金業務の実施により、消費者の消費喚起をおこなった点を評価。 地域の祭り等の主催、商品券事業の実施。 地域のイベントへ主催や協力 また都城市プレミアム商品券等事業の協力を行っている。

全体報告（総合評価）	B	新型コロナウイルスも５類に移行となり、予定通りセミナーが実施でき積極的に事業者支援を行ったことは評価できる。今後は実績値がゼロだった項目の改善に期待したい。 事業実施に幾分偏りがみられる傾向あり
------------	---	---

２ 次年度以降に向けて見直しや改善を行うべき事項

地域の経済動向調査及び需要動向調査において未実施が見られ、また、計画時の展示会への出展もなかった。次年度はこれらを着実に行うべきと考える。

特になし。

事業実施内容が決まっており、その中での目標設定と実施ではあるが、人的人員も限定されており、需要動向調査等は、セミナー開催時にアンケートを取るなどして、効率化する必要があると思われます。関連する事項については同時に実施するなどの工夫をお願いします。